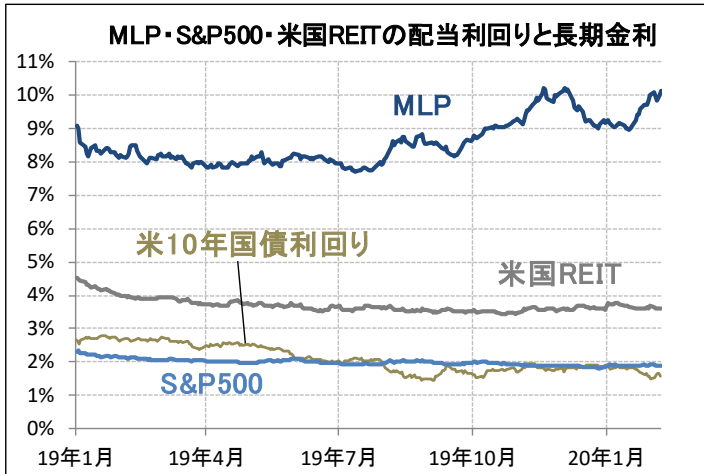
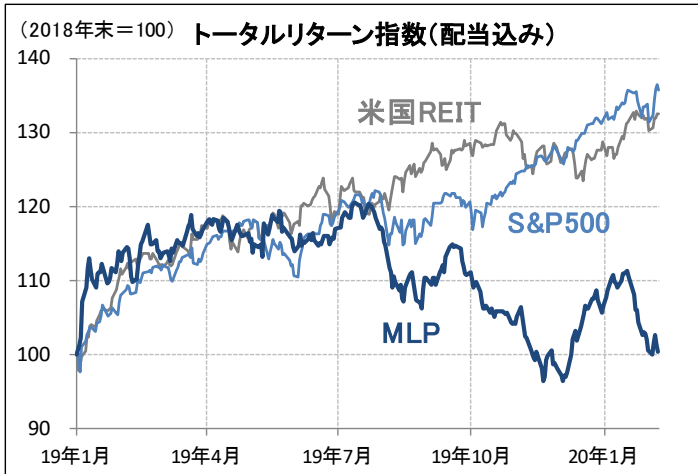




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## 《先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物(ドル/バレル)	ヘンリーハブ天然ガス先物(ドル/百万BTU)
	価格指数	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2019年12月31日	218.21	1,139.08	9.18%	6,553.57	1.83%	21,352.44	3.57%	1.92%	61.06	2.19
2020年1月31日	203.81	1,075.20	10.03%	6,551.00	1.93%	21,622.60	3.67%	1.51%	51.56	1.84
2020年2月7日	200.97	1,072.71	10.13%	6,761.26	1.89%	21,972.49	3.61%	1.58%	50.32	1.86
前週比	-1.4%	-0.2%	0.10%	3.2%	-0.04%	1.6%	-0.06%	0.08%	-2.4%	0.9%
年初来	-7.9%	-5.8%	0.95%	3.2%	0.06%	2.9%	0.04%	-0.33%	-17.6%	-15.1%
前年比	-16.8%	-9.2%	1.66%	25.4%	-0.25%	17.6%	-0.33%	-1.07%	-4.4%	-27.2%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2019年1月2日~2020年2月7日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

## 《先週の米国MLP関連ニュース》

- (2月4日)Plains All American Pipeline LP(PAA)の19年4Qの調整後EBITDAは前年比-9.4%。

## 《先週の米国MLP市場の動き》

先週のアレリアンMLP指数(トータルリターン)は前週末比-0.2%と小幅の下落となりました。米国株式市場全般は新型コロナウイルスへの懸念後退から上昇したものの、原油相場下落などからMLP市場は上値が重い展開となりました。

新型コロナウイルスの拡大を受けて中国での原油需要後退への懸念が高まり、先週のWTI原油先物価格は2月4日には一時1バレル=50ドルの大台を割り込みました。一方、石油輸出国機構(OPEC)加盟国と非加盟のロシアなどが協調減産の拡大に踏み切るとの思惑が浮上したことが、原油相場の下支え要因となりました。

MLPの決算発表では、Plains All American Pipeline LP(PAA)の2019年4Qの調整後EBITDAは前年比-9.4%となりました。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したもので、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。